

安全データシート

整理番号【087-11】

制定日 2000/12/13

改訂日 2024/03/05

1. 化学品及び会社情報

化学品

化学品の名称 薬用入浴剤 森林の精

供給者情報

会社 サラヤ株式会社

住所 大阪府大阪市東住吉区湯里2-2-8

担当部門 営業本部

電話番号 06-6797-2525

緊急時連絡番号 06-6705-1013

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類: 分類できない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

成分:

<ラベル表示内容>

炭酸水素ナトリウム、乾燥硫酸ナトリウム、塩化ナトリウム、

テレピネオール、香料、黄色202号の(1)、青色1号

4. 応急処置

吸入した場合:

直ちに空気の新鮮な場所に移動し、うがいをして、異常があれば医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合:

水で十分に洗い流す。皮膚刺激又は発疹が生じた場合は医師の診断を受けること。

眼に入った場合:

直ちに清浄な流水で洗浄すること。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合:

口腔をよくすすぎ、無理に吐かせないこと。

応急処置を施した後、必要に応じて医師の診断を受ける。

5.火災時の措置

適切な消火剤:

周辺火災に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤:

情報なし

火災時の特定の危険有害性:

火災によって刺激性、有毒及び腐食性のガスを発生するおそれがある。

特有の消火方法:

移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。

消火作業の際は必ず、保護具を着用し、風上から作業を行う。

製品及び消火水などが、下水、河川、海域へ放出しないように処置する。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置:

消火作業の際は、ゴム製保護手袋、保護メガネ(ゴーグル型)、空気呼吸器等を着用する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:

皮膚及び眼に付着したり、粉塵を吸入したりしないように注意する。

作業の際は適切な保護具を着用し、換気を良くして処理する。

環境に対する注意事項:

漏出防止の措置を取る。

製品が下水、河川、海域へ流出しないように処置する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材:

飛散物はかき集めて回収する。

回収物は、密封可能なポリエチレン製容器等に収納する。

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い:

技術的対策:

取り扱い場所の近くに洗眼及び手洗いなどの設備を設ける。

安全取扱注意事項:

取り扱いは換気のよい場所で行う。

製品容器は、破損につながる粗暴な扱いをしない。

取扱の際は、保護眼鏡(ゴーグル型)、ゴム製保護手袋、防塵マスクを着用する。
取扱後は顔、口、手等を水洗する。

接触回避:

情報なし

保管

安全な保管条件:

密封包装し、高温多湿を避け、地面に直接置かない。

安全な容器包装材料:

防湿加工を行った紙袋、ポリエチレン等。

8.ばく露防止措置及び保護措置

許容濃度等:設置されていない。

設備対策:作業場には換気装置を設ける。洗眼器、洗身器等の洗浄設備を設ける。

保護具:呼吸の保護具:防塵マスク

手の保護具:ゴム製保護手袋

目の保護具:保護メガネ(ゴーグル型)

皮膚及び身体の保護具;ゴム製保護衣、ゴム製保護長靴

9.物理的及び化学的性質

物理状態:固体(粉末)

色:橙色

臭い:特有の臭気

融点/凝固点:情報なし/884℃ (硫酸ナトリウムとして)

沸点又は初留点及び沸騰範囲:情報なし

可燃性:知見なし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界:情報なし

引火点:不燃性

自然発火点:情報なし

分解温度:情報なし

pH:7.7~8.5 (1.0g/20mL水溶液)

動粘性率:情報なし

溶解度:情報なし(水によく溶ける)

蒸気圧:情報なし

密度及び/又は相対密度:情報なし

相対ガス密度:情報なし

粒子特性:情報なし

10.安定性及び反応性

反応性:化学的に安定。吸湿性が強い。
化学的安定性:通常の取り扱い条件において安定。
危険有害性反応可能性:情報なし
避けるべき条件:日光、熱、湿気、水分
混蝕危険物質:情報なし
危険有害な分解生成物:情報なし

11.有害性情報

急性毒性:情報なし
皮膚腐食性/刺激性:情報なし
眼に対する重篤な損傷/刺激性:情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性:情報なし
生殖細胞変異原性:配合成分の変異原性情報なし
発がん性:配合成分の発がん性情報なし
生殖毒性:情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露):情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露):情報なし
誤えん有害性:情報なし

GHS分類基準に該当しないが、眼に入ると刺激性がある。
GHS分類基準に該当しないが、吸い込むと気管を刺激する可能性がある。

12.環境影響情報

生態毒性:情報なし
残留性・分解性:情報なし
生態蓄積性:情報なし
土壌中の移動性:情報なし
オゾン層への有害性:情報なし

ノニルフェノール系非イオン界面活性剤を含め、環境庁が内分泌攪乱物質(いわゆる環境ホルモン)と位置付けした 指定物質は一切配合していない。

13.廃棄上の注意

化学品, 汚染容器および包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, またはリサイクルに関する情報

「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

残余廃棄物: 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方自治体
がその処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

使用済容器: 関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

国際規制

国連分類: 該当なし

国連番号: 該当なし

国内規制:

海上規制情報 船舶安全法の規定に従う

航空規制情報 航空法の規定に従う

陸上規制情報 消防法の規定に従う

輸送の特定の安全対策及び条件:

転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

直射日光を避けて輸送する。

運搬する場合には、飛散、漏洩、流出、又は浸出を防ぐのに必要な措置を講じなければ
ならない。

15. 適用法令

労働安全衛生法(安衛法): 該当しない

化学物質管理促進法(PRTR法): 該当しない

毒物及び劇物取締法: 該当しない

消防法: 該当しない

医薬品医療機器等法: 医薬部外品に該当

16. その他の情報

- ・本SDSはJIS Z 7253:2019に準拠しています。
- ・この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
- ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、

情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。

- 注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですが、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
 - すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。
-